

【国・道・町の補助により維持されているバス路線】

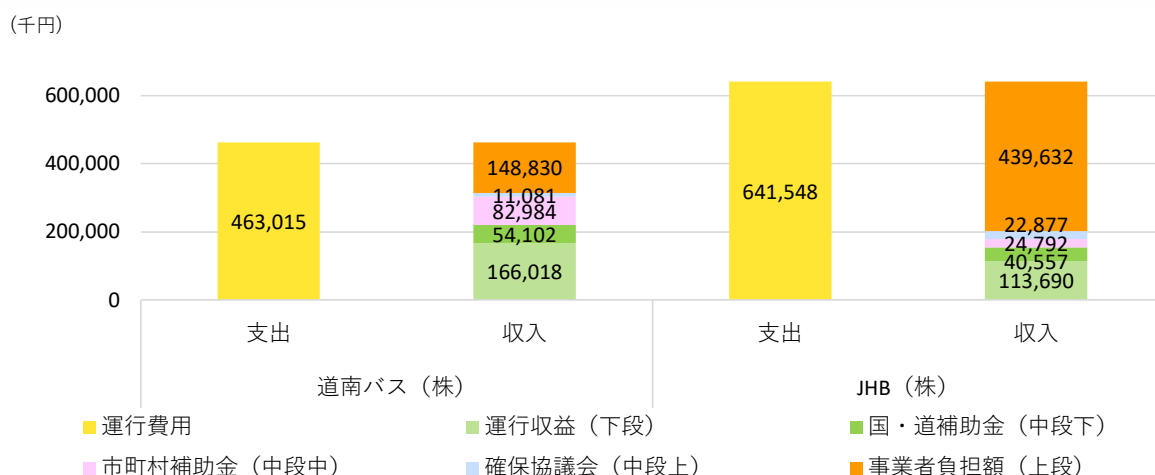
・2021(令和3)年4月のJR日高線(鷗川～様似間)の廃止以降、当地域の広域公共交通は路線バスのみとなっており、いずれの路線も国・道・町の補助により運行が維持されており、交通事業者の負担も発生している状況となっています。

・道南バス(株)が運行する路線に対する 2021(令和3)年度における高速バス、地域間幹線系統、広域生活交通路線及び市町村単独補助路線をあわせた国・道の支援は、合計で約54,000*千円、交通事業者負担は約149,000*千円、町補填額は、日高町、平取町、新冠町、新ひだか町、浦河町の総額で約83,000*千円となっています。(P37、40、P44～P45 参照)

※P38、40、44 の道南バスの運行系統に係る数値を合計

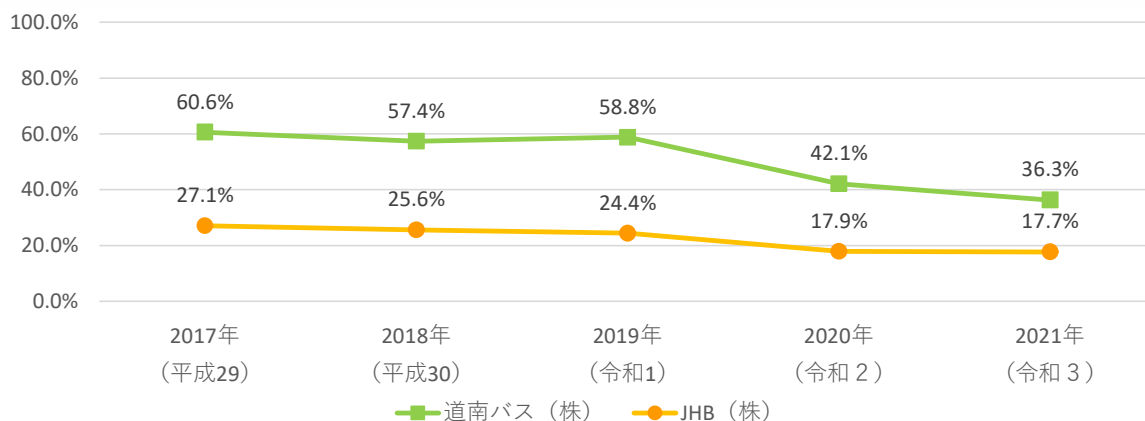
・ジェイ・アール北海道バス(株) が運行する路線に対する 2021(令和3)年度における高速バス、地域間幹線系統及び市町村単独補助路線をあわせた国・道の支援は、合計で約41,000千円、交通事業者負担は約4440,000*千円、町補填額は、浦河町とえりも町等の総額で約25,000千円となっています。(P37、40、P44～P45 参照)

※P38、45 のジェイ・アール北海道バスの運行系統に係る数値を合計



資料：道南バス(株)、JHB(株)提供

図 5-1 道南バス(株)とJHB(株)の収支状況(日高管内)



資料：道南バス(株)、JHB(株)提供

図 5-2 道南バス(株)とJHB(株)の収支率の推移(日高管内)



【各町独自で展開する送迎サービス】

- ・各町では利便性が高いデマンド交通や有償の町営バス、患者輸送バスなど独自の送迎サービスを展開しています。(P54～P56 参照)

【運転手の高齢化】

- ・バス運転手の71%、タクシー運転手の67%は50歳代以上と、高齢の方の割合が高いです。(P52～P53 参照)

